

レンゴン渓谷

200万年にわたる先史時代の遺跡群があり、旧石器時代の道具の製作場、洞窟の壁画、装飾品などが発見されています。

世界遺産

世界遺産に認定され、約200万年前の旧石器時代から鉄器時代に至るまでの4つの遺跡が発見されたレンゴン渓谷と古代の海のシルクロードの重要都市であったジョージタウンとマラッカをめぐる。

★★ 見学地の一部に、ゆるやかな坂道や山道、斜面、また階段があったり、見学地まで長い距離を歩くことがあります。



コーンウォリス要塞

18世紀末に東インド会社のフランシス＝ライトが上陸した場所に、石造の星形要塞を建造し、海に向けられた大砲のほか、灯台や弾薬庫などが残っている。



バドゥ洞窟

ヒンドゥー教の聖地としてもよく知られているパースポットで1月下旬-2月上旬には洞窟内でヒンドゥー教の最大の祭り「タイプーサム」が開催されます。



★★★★
4つ星ホテルに宿泊

5/26(金)ペナン島：メルキュール ペナン ビーチ
5/27(土)タイピン：ノホテル タイピン ベラ
5/28(日)マラッカ：イビス マラッカ
5/29(月)クアラルンプール：ノホテルクアラルン
プールシティーセンター



国立モスク

約8,000人を収容可能なマレーシア最大のモスクで数ある東南アジアのモスクの中でも最大級の規模を誇り、印象的なエメラルドグリーン色の波形の屋根と、白を基調とした優美な佇まいは圧巻です。

このような場所も見学します

マラッカ市内の街並み

約600年前、マレーシアで初の王朝が建国された町で、マラッカ海峡を有する貿易港として栄え、その発展がゆえに、ポルトガル、オランダ、イギリスの列強3か国に数世紀という長きに渡って支配された歴史があります。

セントポールの丘

セントポールの丘になるセントポール教会の前には、フランシスコ・ザビエルの白い石像が立っており、内部には遺骨を安置していたという場所もあります。

マレーシア国立博物館

中華系住民のプラナカン文化やマレー系住民や、王族の暮らしの展示物などを見ることができます。その他にマレーシアの歴史について体系的に学ぶことができます。

※このほかの立ち寄り場所や、詳しい行程については右ページの日程表をご覧ください。

※現地ではガイドがご案内いたします。

株式会社 国際交流サービス社長 辻田 洋一が関西国際空港より同行します。

- 1人部屋ご利用の場合は、旅行代金とは別に4泊32,000円(消費税込)が必要です。
- 羽田空港から関西空港までの国内線追加希望の方は別途実費にて手配致します。
- シングルのお部屋は部屋数に限りがございますのでお早めにお申込下さい。
- 海外旅行総合保険加入ご希望の方は別途承ります。
- 別途 関西空港使用料 3,100円、国際観光旅客税 1,000円、クアラルンプール空港使用料 約2,400円がかかります。
- シンガポール航空は燃油サーチャージがかかりません。
- 食事回数:17回(うち機中4回) ●最少催行人員15名(定員30名)